

会議録要旨

会議名	令和元年度世田谷区立障害者福祉施設指定管理者選定委員会（第3回）
担当部署	障害福祉部障害者地域生活課
開催日時	令和元年8月5日（月）9：30～13：15
開催場所	三茶しゃれなあどホール5階 ビーナス
出席者	石渡委員、佐藤委員、岩部委員、三井委員、樋口委員、片桐委員、和田委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 ヒアリング審査（指定管理者候補事業者によるPR・プレゼン含む） 3 最終審議及び指定管理者候補者決定について 4 その他（今後のスケジュール、事務連絡等） 5 閉会
主な意見	<p>（1）ヒアリング審査</p> <p>【委員からの主な質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差別解消法を含めた権利擁護について、保護者や当事者への周知、説明はどのようになされているか。 ・今後の5年間、どの項目を重点的に取り組んでいきたいと考えているか。 ・研修について、現場への成果をどのように浸透させるのか。 ・第三者評価や利用者アンケートの結果を活用した具体的な取組みについて。 ・利用者の高齢化への対応について具体的に伺いたい。 ・今後の医療的ケアに関する学習と支援力の向上とは、どのような取組みなのか。 ・事故分析、利用者の訓練状況等を踏まえた、災害対策の見直しの内容について。 ・個別支援計画について、内容を具体的に伺いたい。 ・作業活動の新しい取組みや所外活動についても具体的に伺いたい。 ・昨年度から就労定着支援事業が加わったことで、どのような変化が見られたか。事業者のプレゼン・回答に基づき、各委員がヒアリング審査の内容を採点した。 <p>（2）最終審議及び指定管理者候補者決定について</p> <p>【委員からの意見・評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区の事業所は他の自治体と比べてもレベルが高いと感じた。事業者間の連携など行政もしっかりサポートしていただきたい。 ・研修などで法人の理念を各施設・職員に伝え、反映させている。 ・どの施設もよくやっている。わずかでも配点上差がつくので採点が難しかった。 ・ヒヤリハットの検証と対応の取組みについて、改めて説明を聞いて良かった。 ・施設がいろいろ工夫しながら、育っていると感じるが、高齢化の取組みは全施設が取組んでいかなければならない課題だと感じた。 ・施設によっては、まだ具体性等確認したくなる項目もあったが、これまでの実績をふまえ、引き続き見守っていきたい。 ・法人の理念を地域全体に伝える取組みに期待しているし、選定委員会の場に限らず、日頃から法人に確認していく必要があると感じた。 <p>全施設について、令和2年4月より5年間の指定管理者候補者として、同法人で決定することで全委員、異議なしで決定。</p>